

## 第4回勉強会『やりたいことを実現する仕掛け力と企画力』

～世界にひとつのイベントを実現させる～

4回目となる今回の勉強会では、「リスクを取る企画屋」として、宿泊事業やイベント事業などを幅広く手掛けている(株)ブルースカイの貞末さんを講師にお迎えし、計21名の参加者とともに、“企画”について学びました。質問タイムでは、貞末さんのお話を受けて生まれた疑問を深掘りしました。



### 波乱万丈な貞末さんの経歴

貞末さんは、家業であった「メーカーズシャツ鎌倉(株)」をクビに(!?)されたあと出身地の神奈川を離れ、福岡の地で多様な事業にチャレンジしてこられました。起業後は、センスのいい質屋をコンセプトとしたビンテージショップや、写真スタジオ経営などの経験をもとに、現在は泊まれる立ち飲み屋「スタンドバイミー」や、イベントの企画などに取り組まれています。「リスクを取る企画屋」としての貞末さんのチャレンジなお人柄が伝わり、会場からは多くの驚きの声が聞こえてきました。



▲ グループでの意見交換の様子

### 開催概要

■日時：2019.07.02(火)18:00～20:30

■場所：大野城まどかびあ 301 会議室

#### ■当日のプログラム

18:30 開会

◇趣旨説明

◇貞末氏によるレクチャー

◇会場との意見交換

◇閉会

20:30 終了

■講師：貞末 真吾氏

元メーカーズシャツ鎌倉(株)常務取締役。現在、株式会社ブルースカイ代表取締役。Acestudioの経営、イベントの企画運営などを行う。2012年4月より福岡市に移住。趣味は大好きな仲間と騒ぐこと、旅、ファッション。

■司会：吉田まりえ氏

九州の暮らし創造研究所 代表

### 誰かの困りごとから始まる企画

「福岡に行きたいけど泊まれる場所がない」という声から生まれた泊まれる立ち飲み屋『スタンドバイミー』、「二次会が出来る場所がない」という声から生まれた動くスナック『アポロ号』、「何か面白いことやって!」という要望から生まれた打刻する飲み放題店『タイムカード』など、どれも誰かの困りごとから始まったものでした。「ないなら作ればいい!」という貞末さんの思いは大きな話題を呼び、企画を実現する仲間、利用してくれるお客さん、多様な人々が貞末さんの企画によってつながり、福岡の多くの人に愛される事業となっています。

### たくさんの質問をぶつけました

#### Q.企画はどうやって練り上げる?

A. 飲み屋で話している中で生まれることが多く、企画段階では固めすぎず、やりながら考える。まず

はスタートすることが大事。

#### Q.PRはどうしている?

A. 関わる人をできるだけ増やすと自然とその人たちが発信してくれる。1人でやらずに、多くの人を巻き込むと話題性が生まれる。

#### Q.企画の際、不安に思うことは?

A. 最悪の場合のシミュレーションをしてみると「死なない」ということにたどり着くので、やらない理由はないし、不安はなくせる。

#### Q.キャッチーなコピーの作り方は?

A. 泊まれる × 立ち飲みなど、ミスマッチな組み合わせ、ギャップのある組み合わせは面白くなる。



### 勉強会で印象に残った言葉、印象に残った内容

- 人を集めるには取引先、仲間をたくさん巻き込んで宣伝する
- 一人でやらない事って素敵な言葉でした
- アートの持つ力、ギャップの発想、周りをまきこむ
- 不安を取り除けばなんでもできる
- 人に頼めること、人を巻き込む事 等

### 事後アンケートの意見

#### 「新たに生まれた疑問」

- 「やりながら考える」ためのコツ!アイデアの出し方
- 事業をやる場合の出店場所の選定する際の基準があれば知りたい
- イベントの集客方法
- ネットワークの作り方
- 企画の進め方 等